

# 白山市男女共同参画行動計画の平成22年度事業実施状況について（概要）

## 基本目標 I 家庭生活における活動と他の活動の両立

男女の家庭・地域生活と職業生活の両立の支援のため、市職員を対象に「ワーク・ライフ・バランス」の研修を実施し、機運の醸成を高めるとともに県男女共同参画推進員や市内男女共同参画啓発団体と協力して紙芝居を上演し、地域での男女共同参画の啓発活動を実施しました。また男性や高齢者向けの料理教室、男性向けの子育て講座の開催など家庭生活における男性の関わりを目的とした事業を実施しました。

## 基本目標 II 社会における制度又は慣行についての配慮

子どもや高齢者に対し、人権・男女共同参画に視点をおいた読み聞かせ事業を実施するとともに、学校教育においては、職場体験事業や進路指導を通じて、ひとりひとりの個性を尊重した学習指導に取り組みました。また、市の豊富な自然を利用し、親子で参加する野外活動事業やスポーツ事業を実施し、父親の子育て参加を促進する取り組みを積極的に行いました。

## 基本目標 III 政策等の立案及び決定への共同参画

審議会等の女性委員登用率40%を目指し、人材発掘のために女性人材リスト登録事業を継続して実施しています。また、女性が参加しやすい事業を企画立案し、まちづくりや観光事業の活性化に向けた取り組みを実施しました。

## 基本目標 IV 男女の人権の尊重

DV専用電話「DVホットライン白山」を継続して実施するとともに、「男女間における暴力に関する市民意識調査」を実施し、女性に対する暴力を根絶する基盤づくりに向けた取り組みを行いました。

## 基本目標 V 国際的協調

国際姉妹都市とのホームステイ事業により青少年の国際交流を進め、異文化や生活習慣への理解に努めました。